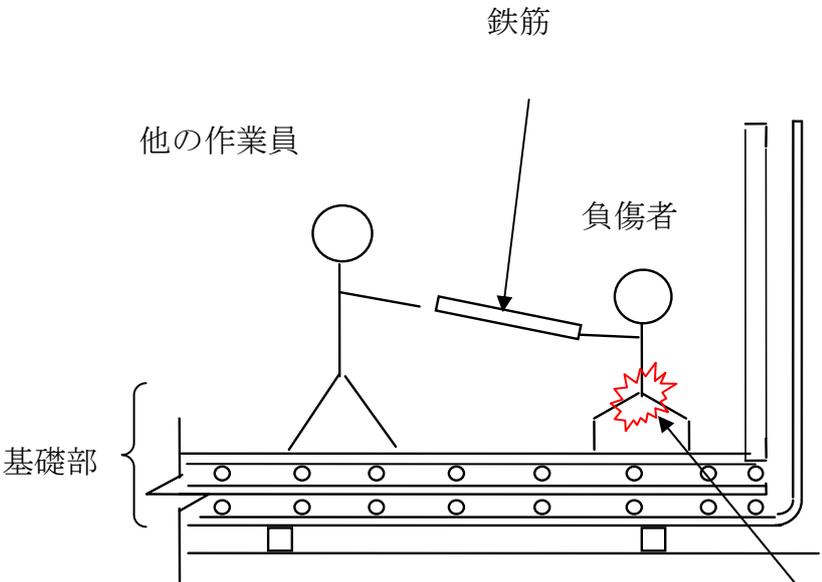
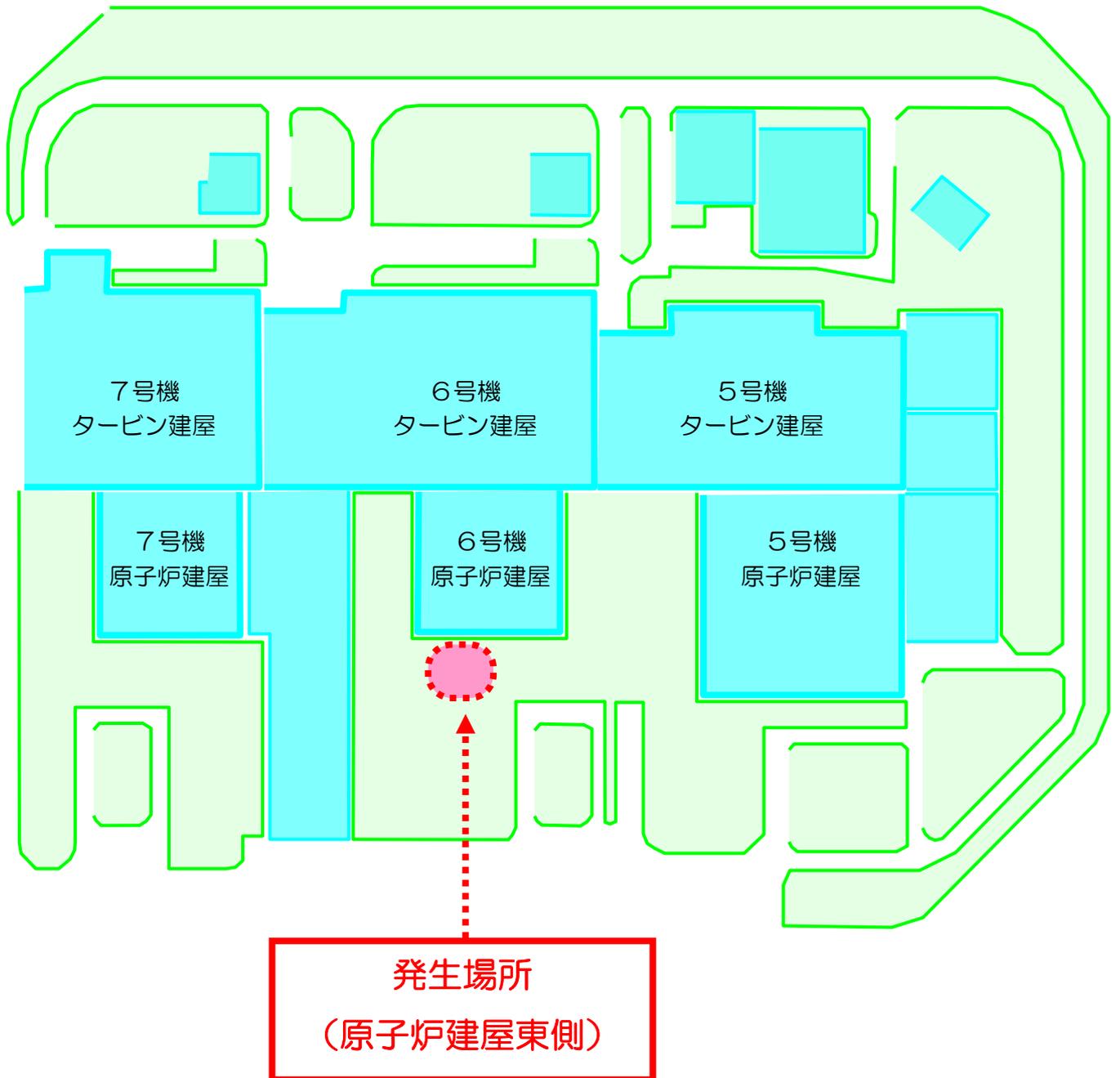


区分：Ⅲ

場所	6号機	
件名	原子炉建屋東側（屋外）におけるけが人の発生について	
不適合の概要	<p>平成 25 年 8 月 28 日午前 9 時頃、6 号機の原子炉建屋東側（屋外）において、フィルタベント基礎の鉄筋組み立て作業に従事していた協力企業作業員が、鉄筋 1 本（長さ 1.4m、重さ約 13kg）の受け渡し時に、鉄筋をしゃがんだ姿勢で受け取り立ち上がったところ、腰に痛みを感じたため、業務車にて病院へ向かいました。</p>  <p style="text-align: center;">鉄筋</p> <p>他の作業員</p> <p>負傷者</p> <p>基礎部</p> <p style="text-align: right;">鉄筋をしゃがんだ姿勢で受け取り立ち上がろうとした際、腰痛が発生</p>	
安全上の重要度／損傷の程度	<p><安全上の重要度></p> <p>安全上重要な機器等 / その他設備</p>	<p><損傷の程度></p> <p><input type="checkbox"/> 法令報告要</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 法令報告不要</p> <p><input type="checkbox"/> 調査・検討中</p>
対応状況	<p>病院における診察の結果、腰部挫傷（ぎっくり腰）と診断されました。今回の事例を当社社員と協力企業社員に対して周知し、注意喚起いたします。</p>	

6号機 原子炉建屋東側（屋外）におけるけが人の発生 について



柏崎刈羽原子力発電所 5～7号機側 屋外